



公民館だより 11月号

公民館レポート



拍手喝采 ステージ発表、盛り沢山 作品展示～生涯学習フェスティバル～

11月2日(木)、3日(金・祝)の2日間、文化・芸術の祭典「生涯学習フェスティバル」を開催しました。今年も、日頃の練習の成果を披露すべく各種団体等による「ステージ発表」や絵画や手芸等の「作品展示」のほか、「健康づくり」「防災」といったブースが設けられ、盛りだくさんの内容で実施しました。

3日は、天候にも恵まれ約900人の方が訪れ、大いに盛り上がりました。



小木ノ城太鼓



出雲崎小学校器楽部



小木ノ城保育園



出雲崎保育園



作品展示



交通安全ブース

意志あるところに道は開ける～未来の夢子ども体験講演会～

10月24日(木)、町民体育館において「ビリギャル」のモデルとなりました、小林さやか氏を講師にお招きし、小・中学生を対象に「未来の夢子ども体験講演会」を開催しました。

講演では自分の成功している未来を具体的に考え、そこへたどり着くために逆算して勉強を始めたと言いました。高校2年生の時に慶應義塾大学への進学を目指しましたが、最初の勉強は小学4年のドリルからでした。紙の辞書を使い分らなかった単語を書き出し目に付くところに張り出すなど、様々な勉強法やモチベーションを維持する方法が紹介されました。

生徒などからの質問コーナーでは『苦手なことに取り組むにはどうすればいいですか』という質問(小4男子)に『簡単な問題をコツコツ継続して取り組んでいくことで自信に繋がるよ』と答えていました。町の図書館にも小林さんの恩師である、坪田先生の本もありますので、興味のある方はぜひご覧ください。



坪田信貴
学年ビリのギャルが
1年で偏差値を40上げて
慶應大学に現役合格した話

多くの作品が集まる～奥の細道天の河俳句大会～

10月13日（金）、中央公民館講堂において「第27回奥の細道天の河俳句大会」が開催されました。

今年は昨年を上回る、229人の方から1,145句の応募がありました。兼題の部では、『また一つ屋号の絶えて柿の花』という句を詠んだ本間加津さん（てまり団地）が見事大会大賞に輝きました。おめでとうございます。席題の部は出席者76名で、席題は「草紅葉」と「汀」の読み込みで行われました。

俳句三昧の一日を過ごした参加者は、大変満足された様子で帰宅の途につきました。

『良寛の山本家展』のギャラリートークが開催されました。

10月22日、町内外約20名のご参加により、良寛記念館でギャラリートークが開催されました。注目は、新潟日報の記事でも紹介された良寛の母、橘 秀子書『わくらばに』の短冊でした。秀子の作品は、全国でも当作品を含め2作品しか確認されていない大変、貴重な作品です。

これまで秀子は、良寛の山本家の文化活動の輪に入れず、ただ黙々と家事をこなす実直な母という人物像が定説でした。しかし、当作品の発見により、秀子も文化的な女性であることが確認されました。良寛の山本家が、出雲崎のどの家よりも文化的活動ができた要因は、秀子の文化への理解があったからです。まさに秀子あつての良寛の山本家であったと言えます。

『良寛の山本家展』は12月28日まで開催しています。また、町民の皆様は無料、チラシの町民無料券使用で、町民の方が引率で1グループ何人でも無料となります。是非、この機会にご観覧下さい。



初展示の良寛書『散花』にも注目が集まった。

良寛母秀子書『わくらばに』は出品先、曾根智現の添えの句、短冊の材質などから真筆と判断された。

11月の公民館事業開催予定

- ちぎり絵教室 14日（火）・21日（火）
- ノーマディア・デー 10日（金）・20日（月）・30日（木）
- さわスポ教室 7日（火）・21日（火）
- パソコン教室 22日（水）・24日（金）・27日（月）・28日（火）29日（水）・12月1日（金）

図書館だより

◆2017・第71回『読書週間』が10月27日（金）から11月9日（木）までの間、実施されています。

今年の標語は『本に恋する季節です！』です。ぜひ、図書館等で本を手にとってみませんか！

中央公民館

 **ホワイトラビット…**伊坂 幸太郎 著

仙台の住宅街で発生した人質立てこもり事件。SITが出動するも、逃亡不可能な状況下、予想外の要求が炸裂する。息子への、妻への、娘への、オリオン座への(?)愛が交錯し、事態は思わぬ方向に転がっていく――。

 **女の子が生きていくときに、覚えてほしいこと…**西原 理恵子 著

七転び八転びしながら仕事に全力投入し子どもを必死に育てあげたサイバラかあさんが、今だからこぞ言っておきたい、厳しくもハートフルな人生指南。

町立図書館（海岸公民館）

 **波濤の城…**五十嵐 貴久 著

船長の山野辺は会社から、民自党の石倉代議士を接待し、新航路を獲得するよう厳命されていた。だが、数時間後、異音と共に排水が逆流し船が傾斜。その上、南洋にあった巨大台風が大きく進路を変え、航路後方に迫り始めていた……。

 **アナログ…**ビートたけし 著

すべてがデジタル化する世界で悟とみゆきが交わした、たったひとつの不器用な約束。素性も連絡先も知らないまま、なぜか強烈に惹かれあうふたりの、「アナログ」な関係が始まった。いまや成立しがたい男女のあり方を描き、“誰かを大切にする”とは何かを問いかける渾身の長編。

※この他の新着図書は、新着一覧を中央公民館・町立図書館（海岸公民館）それぞれに掲示しておりますのでご覧ください。



「ビリギヤル」小林さやかさん、ありがとう

公民館長 佐藤 亨

先月、出雲崎小中学生を対象にした「未来の夢子ども体験講演会」が開催された。今回で11回目を数える。初回は野口健氏（冒険家）、2回目は有森裕子氏（元マラソンランナー）など国内外で活躍する著名人の話を聴く機会である。

この講演会は、子どもたちが困難に直面した時、くじけそうになった時、そして、話を聴いて発奮・挑戦するなど、子どもたちの励みや支えとなり、自己実現に役立てばと教育委員会が計画している。

今年の講師は、小林さやかさん。

『学年ビリのギャルが一年で偏差値を40上げて慶應大学に現役合格した話』（坪田信貴氏著）の主人公ビリギャル本人である。この著書をもとに『ビリギャル』が映画化された。



演題は『やってみなきゃわかんないっしょく不可能を可能にした、大学受験を通しての貴重な体験』。勉強に関する内容は直接的なためか、子どもたちの反応は良かった。「内容も分かり易く、理解できた」と生徒から感想を聞かせて貰った。参加された一般・保護者もメモを取る姿が見えた。

講師からはギャル

時代の自分・恩師との出会い・父母とのかわりを交えながら、話の中心部分である『不可能を可能にする5つのコツ』を聞いた。



①根拠のない自信を持つ（大きな夢を持ち、やろうと思えば何でもできる。自信が自己肯定感につながる）

②わくわくする目標を作ろう（自分がわくわくすることを持つことが大切。意志をもち、自分で考え行動する）

③具体的な計画を立てよう（計画を立て、学習の基礎固めをする。反復、習慣化）

④憎しみをプラスに変える（感情」の最も強いエネルギーは、『憎しみ』。自分が抱いていた憎しみをタテに目標に挑んだ）

⑤目標や夢を公言しよう（公言することにより頑張り成就する。期待を込めれば伸びる効果がある）

その他、「意志あるところに道は開ける」、「経験は宝」、「偏差値よりも経験値」、最後に「楽しい人生を!!」と結んだ。「学力が上がって何が得られたか?」という生徒の質問に、『自信』と答えた。

『自信』・・・人間、

自信がつくと気持ちの上でも張りやゆとりが出てくるものだ。自分の能力、価値を疑わずに取り組むことができることは、前に進む原動力となる。



大人も子どもも同じことだ。自信に満ちていても失敗はあるだろうが、『自信』はくじけないう、流されない、再起を促す力となるはずである。出雲崎っ子にそんな力をつけさせたい。

今月の一句



〈西乃越句会〉

積み上げて荷台の走る豊の秋

てまり団地 本間加津

水引けば風へまた立つ糸すすき

川西 仲野隆之

〈越後出雲崎 渚会〉

嫁の座もとおに忘れし秋茄子

井鼻 細木郵子

クレーン船秋潮の紺吊り上げて

大門 磯部游子

〈出雲崎小学校児童の俳句〉

ぶどうがりむらさき色にそまつたよ

四年 小田 洗磨

リンゴをね食べたら音がなりました

四年 高橋 優芽

ぶどうの実一つ一つがひかつてる

五年 小黒 綾華

柿の色夕日みたいできれいだね

五年 村山 莉月

実がいっぱい甘いかおりのぶどう園

六年 磯野 詩愛

くりの木はとげがいっぱい危ないな

六年 下條 琉聖



秋風を感じるウォーキング ～さわやかスポーツ教室～



10月17日（火）、さわやかスポーツ教室において、「さわやかウォーキング」を開催しました。今年は町民体育館から上中条を經由して海岸公民館まで向かう約6キロの道のりを歩きました。

当日は、前日とはうってかわってさわやかな秋晴れが広がり、絶好のウォーキング日和となりました。日頃から教室で運動をしている参加者の皆さんは軽やかな足取りで秋が深まる景色を眺めながら、ウォーキングを楽しんでいました。

柳津町との絆を深めて ～姉妹都市親善スポーツ大会～



10月9日（月）、町民体育館などを会場に福島県柳津町との親善スポーツ大会を開催しました。今年、姉妹都市提携30周年を迎えた出雲崎町と柳津町は野球・卓球・ゲートボールの親善試合で絆を深めました。スポーツ交流は次の30年への大きな1歩となることでしょう。



お知らせ



第28回ソフトバレーボール大会のご案内

下記のとおり町民ソフトバレーボール大会を開催します。皆様の参加をお待ちしています。

日時 11月19日（日）午前9時から開会式
 会場 町民体育館
 条件 1チーム4名（登録は10名まで）
 ※下記条件をどちらか満たすこと
 ① 50歳以上の男性1人
 ② 女性または小学生1人
 申込 11月15日（水）までに町民体育館へ

11月の「トレーニング教室」日程 11/1, 8, 15, 22, 29日（水）19:30～21:00